

新八福神～8つの町（地区）と共に生きる～

本校の学校教育目標

「自分の可能性を信じ自ら学び自ら鍛える生徒の育成」

佐世保市立宮中学校 学校通信
第2号（令和4年5月26日発行）
発行責任者 熊本 直樹



行ってきました！修学旅行（3年）、長崎歴史探訪（2年）

修学旅行（3年）

去る5月11日（水）～13日（金）に、3年生において修学旅行を実施いたしました。出発前から極めて怪しい天候で、いつ降られるかと思いつながらの行程でしたが、奇跡的に2日目までは何とか傘いらずで済みました。知覧や熊本城など見ごたえのある見学地が続き、生徒は真面目な態度で学習に臨みました。3日目は生徒にとってメインであったろうグリーンランドでしたが、神通力も尽きたか雨に見舞われました。そんな中でもバスから観覧車が見えたとき、歓声が上がったのには思わず笑ってしまいました。時間もきちんと守り、楽しい中にも節度あるすばらしい修学旅行でした。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



長崎歴史探訪（2年）

5月19日（木）に、2年生において長崎市歴史探訪学習を実施いたしました。夏日となる良すぎるほどの好天に恵まれ、朝から本校をバスで出発し、一路長崎市へと向かいました。グラバー園や大浦天主堂、出島などの場所を見学学習し、その後、原爆資料館を訪問し、最後が爆心地公園で献花をして帰校するという活動でした。昼食は各班で中華街のお店で、ちゃんぽんや皿うどんなどを堪能していました。「〇〇が食べたいけどあと50円足りない」という悲痛な叫びも聞かれました。最後は平和学習の一環として、原爆資料館で学習し、浦上川のほとりで犠牲になった方々に思いを馳せながら、中心地の碑に献花をして帰校しました。駆け足の活動でしたが、生徒はしっかり学習できていました。



うつの宮姫のツイート日記

※プライバシー保護の観点より、写真等の掲載については遠景のもの等を選択しております。

ちょっと！私、今度新しく出来たスイーツ店にいくんだから時間がないのよ。ところでもうすぐ6月ね。この長崎県特に佐世保市の学校関係者にとっては忘れられない、いや忘れてはならない悲しい出来事があったのよ。私はこの時旅に出ている、よそでこの話を聞いたけどとても驚いたわ。「いのち」を軽視する行動を決して許してはならない。その後、県や市はこの時期をいのちを見つめる期間と銘打って、様々な取組をしてきた。本当に先生たちは努力していたと思うわ。その甲斐あって、元々全国的にも自殺率が高い方だった本県は、その率をどんどん低下させていった。しかし活動が軌道に乗ったと思った時に高校生の事件が起きたのは残念だったわ。でもこれまでやってきたことは絶対に無駄じゃないし、これからやっていくことも無意味じゃない。生徒のみんな、まずは自分の「いのち」をしっかり見つめて、生きることの意味や楽しさ、充実感を満喫してほしい。そうすればきっと人の「いのち」の重さもわかるようになるから。